

## 5. 今月のピックアップ「トマトのタバコナジラミについて」

### ◆タバコナジラミについて◆

タバコナジラミ(写真 1)はトマトをはじめ、様々な野菜類、花き類を加害します。トマトではウイルス病の一種であるトマト黄化葉巻病を媒介し、少しでも保毒虫がいれば感染させるため、対策が困難な重要害虫です。

本種にはパイオタイプ(形態以外の生物学的性質が異なる系統)のあることが知られており、三重県のトマトではパイオタイプ B(従来のシルバーリーフコナジラミ)とパイオタイプ Q が発生しています。



写真 1. タバコナジラミ成虫及び卵(左)と蛹(右)

### ◆生態及び被害◆

本種は、ビニールハウスなど施設栽培では周年発生します。

成虫は体色が淡黄色、翅は白色で、体長 0.8mm 程度です。卵は葉裏に産みつけられます。

幼虫は葉から吸汁して生育阻害を引き起こします。多発すると排せつ物にすす病が発生し、植物体が黒く汚れるほか、着色異常果(写真 2)が発生する場合があります。黄化葉巻病に感染すると発病株全体が萎縮し、開花しても着果しないことが多く、収量が著しく減少します。



写真 2. タバコナジラミによる着色異常果

表. タバコナジラミパイオタイプQに対する薬剤感受性検定試験結果(2006~2008年、三重県農業研究所)

種類	代表的な商品名	コード番号※1	検定結果※2	
合成ピレスロイド剤	トレボン	虫3	×	
ダニ剤	サンマイト	虫21	◎	
ネオニコチノイド	クロロニコチル系	アドマイヤー	虫4A	×
		モスピラン	虫4A	×
		ベストガード	虫4A	◎
		バリアード	虫4A	×
	チアニコチル系	アクタラ	その他	×
		ダントツ	虫4A	×
	フラニコチル系	スタークル	虫4A	◎
ピリジニアゾメチン	チェス	虫9B	×	

※1 IRACの分類コード(2012年2月現在)による。

※2 ◎:死亡率80%以上、×:死亡率50%以下、いずれも成虫に対する効果。

### ◆薬剤感受性◆

本種はパイオタイプによって薬剤感受性が異なり、パイオタイプ Q では多くの殺虫剤で現在薬剤感受性の低下が確認されています(表)。圃場におけるパイオタイプの生存割合は明らかではないので、防除効果が十分でない場合は薬剤の選定に注意してください。

### ◆防除対策◆

- 1) トマト黄化葉巻病の発生を防ぐため、育苗期の段階から防除を徹底しましょう。
- 2) 黄色粘着板を設置して早期発見につとめ、低密度のうちに薬剤散布してください。
- 3) 施設の開口部に防虫網(目合い 0.4mm が望ましい)を張り、成虫の施設内への侵入を抑制しましょう。
- 4) トマト栽培終了後は施設を密閉して蒸し込みを行い、本種を死滅させましょう。(写真はいずれも三重県農業研究所 西野実氏原図)